

しもつま 7

Shimotsuma City Public Relations, Japan

2014 JUL
vol.699

広報しもつま 7月号 2014年

毎月10日発行
No.699

発行/下妻市・市長公室秘書課 0296-43-2111
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22
印刷/坂入印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>
E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
広報しもつまは、資源保護のための再生紙を使用しています。



注目の一瞬
勝ったのはどっち



砂沼サンビーチ

茨城県内最大! ジャンボプール

2014 7/19± OPEN!

期間: 7/19± ~ 8/31日

10つのプールが
まってるよ!

7/21月 午前 11:00~ 午後 2:00~
時空戦士 イバライガー ショー
人々を、そして地球を守るため、未来からやってきたヒーロー! IBARAKIには本物のヒーローがいる

7/19土・8/24日
8/31日の3日間
しもんchu ステージ
下妻市より
発表される!

7/26土・8/9土
の2日間
豪華な賞品が当たる!!
大抽選会 開催
●先着550名様に抽選券を配布
●午後、抽選会を開催いたします。
※イベントは時間の変更や中止となる場合があります。

砂沼広域公園管理事務所
〒304-0056 茨城県下妻市長塚乙4-1
TEL/0296-43-6661
<http://www.sanumasunbeach.com/>

PCサイト

アクセスマップ

砂沼サンビーチは、砂沼広域公園内にあります。砂沼広域公園には、その他にも楽しい施設がいっぱい。

入場禁止・利用規制

KEEP OUT TATTOO!

動物の糞尿、入場、ペット(犬・猫等)を連れての入場は厳禁です。また、この入場規制は、お天候により変更される場合があります。これに伴う迷惑・損害は、お客さまの責任とさせていただきます。

※雨天等で休館になる場合がございます。

砂沼サンビーチは、砂沼広域公園内にあります。砂沼広域公園には、その他にも楽しい施設がいっぱい。

下妻駅からサンビーチへのバスも運行 (運行期間 7/19~8/31)

夏休み わくわくふしぎ発見!!

動物らんど in しもつま

協力: ミュージアムパーク茨城県自然博物館

平成26年 7月26日± ~ 8月24日日

キツネ (はくせい)

マンボウ (はくせい)

クロオアリ (もけい)

キツツキの仲間 (はくせい)

昆虫 (ひょうほん) 昆虫クイズ

■開館時間 午前9時~午後4時30分
■休館日 7月28日(月)、8月4日(月)、11日(月)、18日(月)
■入館料 一般200円(160円) 児童・生徒100円(80円)
※()内は15人以上の団体料金 ※65歳以上、小学生未満は無料
※下妻市内の小・中学生は期間中入館無料

下妻市ふるさと博物館

下妻市長塚乙77番地(ピアスパーク隣) 電話 0296-44-7111

こちら 下妻市宣伝部 です!



「パエーリア」を前に、下妻の本格派地ビール「しもつまビール」で乾杯する池田さん(右)と内田さん(左)

ビアスパークしもつま

〒304-0056
下妻市長塚乙70-3
TEL: 0296-30-5121
FAX: 0296-30-5122

【レストラン・パストレイク】

●ランチタイム

11:30~15:00

●ディナータイム

17:00~21:00



下妻の本格派地ビール「しもつまビール」(3種類)
レストランでは、地ビール工場直送をグラスで楽しめる

● my city appeal
レストラン店内から見える地ビール工場直送の「しもつまビール」がおいしい...

「お酒は飲めるけど、実はビールはあまり得意ではない」という池田さんですが、レストランに併設された地ビール工場が、直送される「しもつまビール」は一味違ったと言います。「しもつまビールは、あまりビリビリしないし、フルーツのいい香りがして飲みやすい。これなら女性にも人気が出そう。ちょっとビールが苦手な人にもおすすめできます」と池田さん。地ビール工場のタンクや機械を眺めながらの食事を楽しんでいます。

また、7月19日からバーベキュー場の近くに「ビアガーデン」がオープンすることを知った二人は「また、食べに来ます。市民の皆さんや、夏休みで下妻に遊びに来た人にも、いっぱい来てほしいですね」と笑顔で話してくれました。

若者目線から見た「下妻市」



スペイン料理「パエーリア」の登場に喜ぶ下妻発ご当地アイドル「しもんchu」の池田さん(右)と内田さん(中)

人口減少で、社会全体が女性や若者を大事にしようという時代になりつつあります。下妻市では、各種行政施策を青年や女性が、より魅力を感じるまちづくりとして関連づけ、「住んで良かった」「これからも住みたい」と思えるまちづくりを展開しています。このような中で、平成11年6月のオープンから15年目を迎える「ビアスパークしもつま」では、女性や若者をターゲットとした新しい企画を打ち出しています。今回は、下妻市を内外に広くPRしている下妻発ご当地アイドル「しもんchu」のメンバーで、下妻市出身の池田美咲さん(23)と内田麻衣さん(23)から「女性にうれしい企画がいっぱい」とコメントが聞けました。

● my city appeal 女性にうれしい「ランチメニュー」が豊富 「女子会」にもって感じ...

「これまで『ビアスパークしもつま』といったら、『温泉でお年寄りの方が行くところ』というイメージが強くて、行くきっかけがなかった」という池田さんと内田さん。6月3日、北茨城にて晩年を過ごした岡倉天心をモデルにした平成25年公開の映画「天心」の関連事業で、下妻市をPRする動画撮影を行う際に「ビアスパークしもつま」を訪れました。撮影で、地ビールレストラン「パストレイク」の「パエーリアランチセット」を食べることに。レストランの木を基調にしたおしゃれな雰囲気と、パエーリアの本格的なおいしさに、二人とも驚いたそうです。

池田さんは「大人な感じで、(価格が)高そうな雰囲気だ。第一印象。でも、パエーリアランチセットが1,480円と知ってビックリ。ファミリールーレストランでセットものを頼むと1,000円台になってしまおう。ファミリールーの方はずっとおしゃれ」と話し、内田さんは「普段、友達4~5人で『女子会』を開くのは、ファミリールーが多いんです。でも、レストラン『パストレイク』のメニューを見て、この料理で、この価格なら女子会にもいい感じ。友達と贅沢な雰囲気味わいたいときにはビアスパークを選びたい」と話してくれました。

● 下妻市宣伝部 interview

こだわりの「パエーリア」でおもてなし



スペイン・ウエルバ地方産の蔵出し生ハムを丁寧に切り分ける友井シェフ

パエーリアは、どこにも負けません」と言い切る、地ビールレストラン「パストレイク」のシェフ・友井康之さん。スペイン・マドリッドにあるレストラン「ラ・バラツカ」で研修し、スペイン料理一筋27年の腕を振るいます。友井さんが、このレストランのシェフになったのは約2年前。当時は和食のみを提供するレストランに、「若者や女性にも楽しんでほしい」と洋食の提供を提案して以来、次々と新しい企画を打ち出しています。舌で味わうことはもちろん、目で料理を楽しむ「盛り付け」にもこだわりのみせる友井さんは「小さい料理を、少しずつ、おしゃべり盛りに盛ります。スペインでは1日5食とる食文化の中で、間食として『タパス』と

地ビールレストラン「パストレイク」シェフ 友井 康之さん

いう小皿料理があります。この小皿料理の感じを『レイスランチ』や、コース料理の『前菜』に取り入れています。さまざま料理を、より多く食べていただき、お酒を飲む方にはおつまみ感覚で楽しんでいただきたい仲間とシェア(分け合い)するのもありですね」と話してくれました。

また、「レストランで使う食材は、ビアスパークしもつま内の農産物直売所に入るものを中心に、新鮮なもので、『地産地消』を心がけています。パエーリアの香辛料はスペインから取り寄せ、本場の香りと味を提供しています」と友井さんのこだわりは、「食材」にも通じます。

「木目と白い壁を基調とした店内には、大きな窓から自然の光が差し込みます。木々の緑に囲まれた『ゆったり感』も当店の特長です。スタッフには、料理はもちろん、施設のことでも、何でも気軽に話しかけてください」と、友井さんは「おもてなしの心」と「こだわり」の料理「お客様を今日も優しく迎えます。」



雨がっぱ姿で道路沿いを清掃する市民の皆さん(二本紀地区)

きれいなまちで快適に 「第33回市民清掃デー」

6月8日、市内全域で「第33回市民清掃デー」を実施しました。小雨が降る中、自治会などを中心に朝早くから約4,000人の市民が参加し、地元の道路や河川、公園などでごみ拾いが行われ、可燃ごみ約700kg、不燃ごみ約500kgものごみが回収されました。これからも、きれいなまちづくりの推進にご協力をお願いします。

「社会を明るくする運動」にご協力を

7月は、「社会を明るくする運動」の強化月間です。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で64回目を迎えます。

下妻市保護司会（飯岡基会長）は6月18日、地域に根差した活動をさらに推進していくことを目指した「第64回社会を明るくする運動」の法務大臣メッセージを、稲葉市長に伝達しました。

市では、更生保護、福祉、教育などの地域で活動する10団体で「第64回“社会を明るくする運動”下妻市推進委員会」を設置し、今年も7月の強化月間を中心に、市内各地で街頭キャンペーンを実施するなど、更生保護への理解と協力を訴えるさまざまな活動を展開します。



法務大臣メッセージを稲葉市長(右)に伝達する飯岡会長(中)、栗野副会長(左)

踏切事故防止に向けて緊急対策会議を開催

関東鉄道常総線では、6月6日に常総市の踏切で列車と車が衝突して1人が大けがしたほか、6月9日には下妻市北大宝付近の遮断機のない踏切で列車と車が衝突し、1人が死亡する踏切事故が相次いで発生しました。常総線にある190箇所の踏切のうち、50箇所には遮断機と警報機のどちらも設置されていないのが現状です。

これらの踏切事故を受けて6月16日、県警察や関東鉄道、県土木事務所、沿線自治体など関係機関の担当者45名が出席し、再発防止に向けた緊急対策会議が下妻市役所で開かれました。

会議では、下妻警察署の櫻井署長が「踏切事故は、乗客の命にも関わります。警察だけでは防止しきれない面もあり、実態に即した対策を講じていきたい」と述べ、今後の対策として遮断機と警報機のない踏切は安全設備を充実させるほか、車の運転者への啓発活動などで関係機関が協力していくことを確認しました。



常総線踏切事故防止緊急会議で協力体制を確認

有料広告欄

平成26年度 6月補正予算 一般会計に3億5,627万円を追加しました

市民一人ひとりが安心・安全で健やかに暮らし、
地域全体で支えあう元気なまちづくり

2期目のスタートとなる平成26年度当初予算は、既に着手している継続事業や義務的経費を主体とする骨格予算として編成したところです。そのため、6月補正予算では、下妻保育園の下水道接続事業、かんがい排水事業、砂沼周辺地区都市再生整備計画事業の増額など、主に政策的経費を追加して予算を編成いたしました。

今回、政策的経費として追加提案した事業などを着実に実施し、「みんなで創ろう『いきいき下妻』」の創造に、全力を尽くしてまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



下妻市長 稲葉 本治

■補正予算の概要

今回の補正予算額は、一般会計で3億5,627万円。補正後の一般会計の総額は、160億5,627万円（前年度当初予算比6.7%増）となりました。補正を行った一般会計の内訳は以下のとおりです。

項目	6月補正予算額 (肉付け予算)	平成26年度6月補正後 (肉付け後) 予算額	平成25年度 当初予算額	前年度比 (%)
一般会計	3億5,627万円	160億5,627万円	150億5,000万円	6.7

■一般会計・歳出の内訳

項目	6月補正予算額 (肉付け予算)	平成26年度6月補正後 (肉付け後) 予算額	平成25年度 当初予算額	前年度比 (%)
議会費	0	2億 831万円	2億1,475万円	△ 3.0
総務費	648万円	17億3,627万円	17億6,142万円	△ 1.4
民生費	1億6,492万円	52億8,560万円	50億4,269万円	4.8
衛生費	0	13億 26万円	14億6,536万円	△ 11.3
労働費	82万円	2,651万円	2,407万円	10.1
農業費	8,879万円	8億 63万円	6億6,632万円	20.2
商工費	0	1億5,646万円	1億3,349万円	17.2
土木費	8,924万円	23億5,416万円	16億7,420万円	40.6
消防費	0	7億2,248万円	7億4,829万円	△ 3.4
教育費	602万円	16億7,387万円	15億3,062万円	9.4
公債費	0	17億2,248万円	17億5,650万円	△ 1.9
その他	0	6,924万円	3,229万円	114.4
合計	3億5,627万円	160億5,627万円	150億5,000万円	6.7

■一般会計・歳入

今回の補正予算の主な財源は、国や県からの支出金が2億4,768万円、市債の借入により5,500万円、繰越金4,548万円、その他繰入金など811万円となっています。

市制施行60周年に
常陽銀行と筑波銀行より記念品寄贈

市制施行60周年の節目を迎えることを記念し、常陽銀行からイベント等で市をPRするスタンド看板「ロールアップパナースタンド4基」と、筑波銀行から霞ケ浦の風物詩である「帆引き舟の置物」が記念品として寄贈されました。



市イメージキャラクター「シモンちゃん」や観光・特産品をアピールするロールアップパナースタンド4基(常陽銀行より寄贈)



稲葉市長(左)に帆引き船の置物を手渡す筑波銀行・松本部長(中)と大塚上席執行役員(右)

下妻市アマチュアゴルフ連盟より寄附

6月9日、市アマチュアゴルフ連盟(栗原茂雄会長)主催による「下妻市民ゴルフ大会」が、アジア下館カントリー倶楽部で開催され、参加者227名から寄せられたチャリティー募金68,330円を「市のスポーツ振興に役立ててほしい」と寄附いただきました。



寄付金を稲葉市長(右)に手渡す連盟会員(左から根本副会長、大木副会長、栗原会長)

叙勲受章者・加倉井清さんより寄附



6月13日、今年5月に高齢者叙勲で瑞宝双光章を受章した元市議会議員の加倉井清さん(小島)より5万円を「福祉の事業に役立ててほしい」と寄附いただきました。

◀稲葉市長(右)に寄付金を手渡す加倉井氏(左)

「第6回チャリティー歌の祭典」より寄附

6月22日、すゞなり会(小沼祭二代表)主催による「第6回チャリティー歌の祭典」が、市民文化会館で開催され、出演者や来場者などから寄せられたチャリティー募金64,029円を「公民館の活動に役立ててほしい」と寄附いただきました。

都市間交流

「浦安市環境フェア」に参加
下妻の環境への取り組みや特産品をPR

JR京葉線の新浦安駅前広場で6月22日、再生可能エネルギーの活用やごみの排出を抑制することで環境を守るよう、参加・体験型のイベントとして「第17回浦安市環境フェア」が開催され、市民交流を深めている本市も出展しました。

本市の出展ブースでは、市内高道祖にヘリポートを持つヘリコプター操縦士訓練会社と連携した上空からの不法投棄監視活動という、全国でもほかに例を見ない取り組みを紹介したほか、停電と電力使用のピークカットに役立つ家庭用リチウムイオン蓄電池を実際に稼働させ、環境に配慮した生活を提案しました。

また、下妻の自然を感じる野菜や特産品の地ビール等を販売したところ好評で、浦安市民に自然豊かなまち・下妻をアピールしました。



浦安市民に下妻の環境への取り組みを説明する市職員

環境美化活動

地域環境美化功績者として環境大臣表彰

「環境美化(落書きゼロ)作戦運動」と称し、平成12年から公共施設の落書きを消す活動を実践してきた加倉井清さん(小島)が6月11日、環境保全の輪を地域に広め、きれいな景観を取り戻す運動を主導した功績が認められ、地域環境美化功績者として環境大臣表彰を受賞されました。

加倉井さんからは「今後は、みんなが癒される花を、まちの景観に取り入れる活動をしたい」と抱負が聞けました。



表彰状をてにする加倉井さん

有料広告欄

広聴活動

市政に市民の声を生かす
平成26・27年度の「市政モニター」
を委嘱

6月27日、平成26・27年度の市政モニター委嘱書交付式を市役所で行い、公募や再任により、男性5名、女性11名の計16名が委嘱されました。

市政モニター制度は、市政について市民と行政の相互理解を図り、市民参加をより円滑に推進することを目的とした広聴活動で、市民の声を市政に反映させるものです。

交付式の後は、今年4月にオープンした「コミュニティカフェ・ぶらっとほーむ」と、首都圏に位置し日本を代表するサーキット「筑波サーキット」を見学しました。



筑波サーキットの管制塔を見学する市政モニター

内山学(長塚)	飯泉美保(長塚)	信田(田町二丁目)	鶴見清忠(大木)	鈴木牧(前河原)	伊藤敏子(坂井)	山口和男(下木戸)	田中睦子(下木戸)	■市政モニター(敬称略)	外山茂登子(下妻乙・本宿)	篠崎邦子(下妻丁・上町)	栗野亞佐美(若柳丙)	太田久子(下妻丙)	小倉真純(前河原)	松本敏行(桐ヶ瀬)	大塚幸子(北大宝)	高野剛(小島)
副座長	座長	山口悦子(宗道)	飯村美恵子(高道祖)	飯村とみ子(高道祖)	斯波すみれ(小野子町)	関口妙子(南原)	河田純子(大宝)	川面亮子(下木戸)	倉持英子(前河原)	小田部真由美(大串)	友田かつ江(皆葉)	中村恵子(本宗道)	錦戸智乃(古河市)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)

有料広告欄

男女共同参画

女性の視点で市民協働のまちづくり
「まちづくり女性スタッフ(第10期)」
発足



6月25日、今回で第10期目となる「下妻市まちづくり女性スタッフ」が発足し、市役所で委嘱書交付式を行いました。

平成8年からスタートしたまちづくり女性スタッフ制度は、女性の持つ豊かな感性と生活体験を通じた身近な視点を市政に取り入れるとともに、女性の積極的な行政参画を図ることを目的としています。

公募により委嘱された14名のスタッフで構成され、任期は2年となっています。

小貴悦子(宗道)	太田てい子(村岡)	飯村美恵子(高道祖)	飯村とみ子(高道祖)	斯波すみれ(小野子町)	副座長	座長	山口悦子(宗道)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)
河田純子(大宝)	川面亮子(下木戸)	倉持英子(前河原)	小田部真由美(大串)	友田かつ江(皆葉)	中村恵子(本宗道)	錦戸智乃(古河市)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)	山口和子(下妻乙・峰)



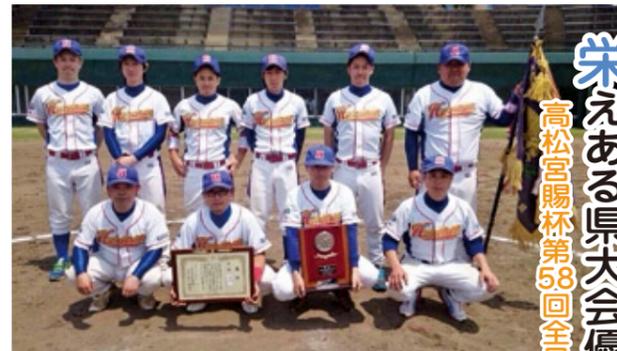
本格的な抹茶を体験する参加者たち

紫や白のハナショウブが見頃を迎えた砂沼広域公園内の砂沼庵で6月15日、市茶道連盟香水出が主催する「あやめ茶会」が開かれ、市内外から訪れた193人が本格的な抹茶を作法や服装を気にすることなく気軽に体験しました。

祖母と姉妹の3人で参加した小学5年の女子児童は「お茶も、鮎の形をしたお菓子も美味しかった。ハナショウブもきれいで、またみんなで来た」と話しが聞けました。

抹茶と水辺の風景を堪能

あやめ茶会



優勝旗を手にした「原南」メンバー（茨城県営球場・水戸市）

県内各地で予選を勝ち抜いた強豪16チームにより、水戸市と常陸大宮市を会場に行われた「高松宮賜杯第58回全日本軟式野球大会（2部）茨城県大会」（5月17・18・24日）で、市内社会人チーム「原南」が優勝を果たしました。

市軟式野球連盟では、今年4月の東日本軟式野球大会（2部）茨城県大会で優勝した「ガン」チームに続いての栄えある優勝で、本市における社会人野球のレベルの高さがうかがえます。

7月5日から千葉県四街道市で行われる関東予選会で、1勝できれば全国大会の出場権を獲得するため、永瀬健一監督は「下妻の代表として、全国大会に出場できるよう精一杯頑張りたい」と意気込みを語りました。

栄えある県大会優勝、全国大会出場を目指す

高松宮賜杯第58回全日本軟式野球大会（2部）茨城県大会優勝

まちのわだい

Town Topics

下妻ブランドに、特産の梨を使用したカスタード大福「下妻のおもて梨」（仮称）が誕生しました。おもて梨は、カスタードクリームに、甘く煮た豊水梨を混ぜ込み、もちりとした餅で包み込んだ和洋折衷のお菓子。冷凍保存するため、通年販売が可能な商品になっています。

6月20日、梨生産者や報道機関などを招いた試食会を市役所で開催したところ、「梨本来の酸味と食感が楽しめる」「カスタードクリームのフワフワ感が子どもや女性にも好かれそう」と好評を得ました。

平成23年にスタートした下妻市観光基本計画「しもつま観光おもてなし計画」に基づき、市民や市職員などで構成する「下妻食の開発・ブランド化実行委員会」がレシピを考案。昨年9月に製造・販売業者を公募したところ市内鎌庭の和菓子製造業「藤フード」が名乗り出て、生地作りなどに試行錯誤を重ねた末、商品化されました。

おもて梨は、8月1日から「道の駅しもつま」や「ピアスパークしもつま」、千葉県浦安市にあるアンテナショップ「下妻ファーム」などで、1箱8個入り1,000円（税込）で販売されます。



下妻産の梨とカスタードクリームがたっぷり入った「下妻のおもて梨」

甘熟梨入りカスタード大福「下妻のおもて梨」誕生

8月1日発売「下妻のおもて梨」



祝 下妻市制施行60周年記念式典



土屋アンナさん
下妻市観光大使委嘱式

平成16年の映画「下妻物語」に出演した女優・歌手など多方面で活躍する土屋アンナさん到下妻市観光大使を委嘱。稲葉市長から委嘱書を手渡された土屋さんは「下妻物語には感謝している。すてきな下妻を言葉にしていきたい」と応じました。



寺内タケシとブルー・ジーンズ
青春へのメッセージ・コンサート

式典終了後は市総合体育館で、「寺内タケシとブルー・ジーンズ」のコンサートを開催。エレキギターのダイナミックな演奏に会場は大きな拍手と歓声に包まれ、参加した市内中学生や応募に当選した市民など約2,000人の観衆を魅了しました。



下妻市イメージアップ「シモンちゃん」
特別住民票交付式

下妻市のイメージアップに活躍する「シモンちゃん」に特別住民票を交付。この日は、下妻発ご当地アイドル「しもんchu」の池田美咲さんが、シモンちゃんに扮して登場。稲葉市長から特別住民票を受け取り、「下妻市のPRに励みます」と抱負を語りました。



土屋アンナさん・トークショー

委嘱式後のトークショーでは、ロリータ服に身をつつんだ「ロリータの聖地下妻プロジェクト委員会」のメンバーと壇上で対談。「もう一度、ロリータ服を着てほしい」とのメンバーからの質問に、土屋さんは「いいよ」と気さくに答え、会場を沸かせていました。

6月1日、下妻市のさらなる発展と飛躍を祈念し、市民と共に盛年を祝う「下妻市制施行60周年記念式典」を市民文化会館で開催。約700人の来賓や市民が新たな門出を祝いました。下妻市は、昭和29年6月1日に1町6村が合併して市制を施行。平成18年1月1日には千代川村と合併して現在に至り、今年6月1日に市制施行60周年の節目を迎えました。

式典のあいさつで稲葉市長は「企業誘致や市民一人ひとりが安心・安全で健やかに暮らせるやさしいまちづくりを進める一方、居住環境や街なかの整備などの視点を加えた総合的な健全都市『下妻』をキーワードとした、住んで楽しいまちづくりを目指します」と未来に向けて新たな一歩を踏み出す抱負を力強く語りました。



下妻市制施行60周年記念式典

未来に向けて新たな一歩を踏み出す

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄



関鉄の制服で鉄道ファンを迎える三澤さん

6月21、22日の両日、関東鉄道常総線の活性化を支援している「関鉄レールファンCLUB」で、初の女性広報担当に就任した広島市出身の三澤真希さんが騰波ノ江駅を訪れ、鉄道ファンと交流しました。

三澤さんは、鉄道ファンの父親の影響で元々ローカル線に興味を持っており、今年3月に下妻公民館で開催された同クラブ主催の鉄道フォーラムに参加した際、ローカル線活性化の活動に共感し、入会を決意しました。

三澤さんは「鉄道ファンは個人的に動くことが多い中で、関東鉄道と関鉄レールファンCLUBとの『共にローカル線を盛り上げよう』という強いつながりに魅力を感じた。私も一緒に盛り上げていきたい」と熱い思いを話してくれました。

同クラブは現在、鉄道が好きで、共に活動してくれる女性鉄道愛好家を募集しています。

女性にも鉄道の楽しさを広めたい
「関鉄レールファンCLUB」女性部創設

ポピーが刈り取られた後の鬼怒フラワーラインで6月15日、花と万人の会が主催する「さつまいも定植大会」が行われました。

青龍楽校少年団や花芳ジュニアスタッフ、市内小学生の親子など約120名が慣れない手つきながらも「ベニハルカ」と「ムラサキマサリ」の苗を丁寧に植えました。

今回は、例年植えてきた「ベニアズマ」から、2010年3月に品種登録された新品種の「ベニハルカ」に試験的に変えてみたという飯島会長からは「糖度が高いのが特徴で、とてもおいしい品種」との話が聞けました。

友人に誘われて、今回はじめて参加した櫻井亜衣さんと一輝くん（下妻小1年）親子は、「普段、家では土に触れることがないので、よい経験になった。秋にはおいしいさつまいもが楽しみ」と話してくれました。



花芳スタッフに教わりながら苗を植える親子

おいしくさつまいもが育ちますように
さつまいも定植大会

勇壮な「流鎬馬」と鮮やかなあじさいを楽しむ

流鎬馬神事・あじさい祭り

古式ゆかしい狩装束に身を包んだ射手が馬上からの的を射る「流鎬馬神事」が6月29日、大宝八幡宮で開かれ、境内の馬場を勢いよく駆け抜ける勇壮な神事に、見物客たちからは歓喜の声が上がっていました。

つくば市から国際交流団体の仲間と参加した台湾出身の周晏羽さんは「流鎬馬を見るのは初めて。近くで見ると、迫力がすごい」と喜んでいました。

また、境内のあじさい神苑では「あじさい祭り」が開催され、「駅からウォーク」の参加者や観光客たちが見頃を迎えた約300種4,000株のあじさいを鑑賞しながら、抹茶のおもてなしや草花の無料抽選会を楽しんでいました。



雨に濡れた鮮やかなあじさいを見入る観光客



見事な的を射止め、歓声があがる流鎬馬神事



砂沼湖上を滑空するコグンカンドリ（小澤俊行さん撮影）

砂沼湖上を颯爽と飛ぶコグンカンドリ

砂沼にコグンカンドリが飛来

砂沼の観桜苑周辺に、熱帯海域に分布する大型の海鳥、コグンカンドリが飛来し、野鳥愛好家や砂沼を散策する人などの注目を集めました。

鳥が現れたのは6月3日前後と推測され、6月15日頃までの2週間ほど砂沼周辺に留まった様子。砂沼西岸近くの長塚に住む小澤俊行さんが、自宅から何気なく砂沼上空を眺めていると「見たことがない鳥が飛んでいる」と気付いて写真を撮影。インターネットで調べたところコグンカンドリと分かりました。

日本野鳥の会に所属する市内堀籠の望月和夫さんは「砂沼では、海鳥のコグンカンドリが高い木の枝にとまっている珍しい姿が見られた。全国各地から集まった野鳥愛好家の人たちと、地元の人が和やかに交流するよい雰囲気だった」と話が聞けました。

JICA（ジャイカ：国際協力機構）ボランティアとして今年7月から2年間、東アフリカのエチオピアに派遣される木村翔さん（下妻丙・大町）が6月23日、稲葉市長を表敬訪問しました。

木村さんは、アムハラ州スポーツ委員会のアウイ県スポーツ事務所に派遣され、草の根レベルでのスポーツの普及・振興活動、学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成などに取り組みます。

「スポーツ分野での知識や経験を生かして、子どもや女性がスポーツを楽しむ環境づくりに貢献したい」と抱負を語る木村さんに、稲葉市長は「環境や食事が変わるので、体に気をつけて頑張ってください」と激励しました。

エチオピアでスポーツ振興に励みます
JICAボランティア表敬訪問



7月出発に向けて抱負を語る木村さん



白熱した取組が続いた下妻場所

大宝八幡宮の境内にある土俵で6月15日、下妻青年会議所が主催する「第4回わんぱく相撲下妻場所」が開催されました。

下妻市や八千代町近隣の小学生が個人戦に40人、小学4年生以上で3人一組とする学校対抗の団体戦に3チームが出場しました。

毎年観戦を楽しみにしているという80歳代の女性は「体が大きい子は有利だが、小さくてもまわしを取って上手な子もいる。一生懸命な姿が見ていて楽しい」と小さな力士に声援を送っていました。

個人戦4年生の部で優勝した高道祖小学校の端龍之介くんは「優勝できてうれしい。作戦どおり足技が決まってよかった。県大会でも頑張りたい」と意気込みを語りました。

土俵際ギリギリの勝負
第4回わんぱく相撲下妻場所

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎内線1212】までご連絡ください。



まみか
沼尻 真美加ちゃん

寛之・まゆみさんの長女 長塚

大好きなお兄ちゃんといつも一緒に遊んでいるので少しおてんばだけど、ママのお手伝いや家族のお世話をしてくれる優しい女の子です。

これからも兄妹仲良く遊んでね。ママのお手伝いもヨロシクね～。



はるむ
中山 陽夢ちゃん

佑優多・千晴さんの長男 本城町

恐竜が大好きな、はるくん。「お友達と一番したい遊びは？」と尋ねると「ガオーごっこ」とのことでした。

特技は変顔、ひょうきんもので、いつも私たち家族を笑顔にさせてくれる、はるくん。

そんな、はるくんは、わが家の太陽です。



そうすけ ふうか
三浦 颯介・風花ちゃん

正也・舞子さんの長男・長女 高道祖

今年の1月に、風花が生まれてお兄ちゃんになった颯介。赤ちゃんだった颯介が今では妹をあやしてくれるようになったね。

いつも風ちゃんを可愛がってくれてありがとう。

大きくなっても兄妹仲良く助け合って、これからも元気に成長してね。

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.102

前回登場の大島浩さんからの紹介



しん
磯山 仁さん(大木)

5月上旬、うれしい出来事がありました。音信不通になっていた、大学時代の親友からの電話でした。出張で下妻の近くに来ることになり、私を思い出し、何としてでも会いたくなったとのことでした。

20年ぶりくらいの再会、学生時代の思い出話に花が咲き、とても楽しい時間をもらいました。今度は、彼が住む鎌倉に行く約束をしました。彼が帰った後、友達っていいものだね、といつになく心地よい気持ちが残りました。

友へ感謝

私には、友達がたくさんいます。そのことだけが少しだけ自慢できることなのです。消防OB会の友、もう15年くらい続いています。酒をこよなく愛し、好き勝手言い放題、時には傷つくことも、でも絶妙なタイミングでフォローしてくれまますので、だまされてしまうというか許せてしまうのです。他にも中学同級会の友、仕事ではゴルフ好きの友など、たくさん仲間間に囲まれ支えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

有料広告欄



口頭詩 子どもの純粋な 心のつばゆき



りょうた
市村 凌大
4歳10か月
(下妻いずみ幼稚園)

ごめんね

ひとりにして

おかあさん

ひとりにして

【解説】
家族四人で外出したときのこと。お姉ちゃんとお父さんが買い物に行き、凌大もあとから「ほくも」とついて行き私一人を待っていました。少しすると凌大がもどってきて、私に言うてくれた一言です。
男の子って小さな恋人のようですね、思わず、キュンとしてしまいました。
採集 母 市村 彩子

ふたば文化幼稚園

七夕にねがいごと



◀年長児の皆さん



七夕の由来を、ペープサート(紙人形劇)によるお話で聞き、ふたばっこの心はすっかり、おりひめさまとひこぼしさま。

「さーさーのーは、さらさら〜」の歌を耳にしながら、和紙染めを使って制作しました。みんなのねがいごとが叶うといいね。

俳句

市民文芸

海底をゆく網棚の夏帽子
梅青し雲の密なる日の続き
老農の肩巾確と風薫る

鈴木 素香(下妻丁)
山本 一步(下妻乙)
安原百合子(鯨)

短歌

ホウホウと梟が鳴く遠ざかる
吾子の心よ我に返れと
馬鈴薯の可れんな花が咲き出でて
風に揺れいる初夏の夕ぐれ
つばくらめ木々の若葉に白き胸
触れんばかりに縦横に飛ぶ
菜の花のさかりとなりて川岸の
堤に無限の光流るる

倉田 淑子(原)
小竹八重子(五箇)
小林美智雄(唐崎)
山本せい子(下妻丙)

雑草のほしいまなる庭内に
大むらさきの花匂ひ立つ
金平糖手のひらにのせ遠き日を
思ひてひとつゆつくりと食む
背のびして頬よせくるか迷ひ猫
あまえるしぐさに吾もなごめる
予科練の兵たりし兄医師の問いに
延命治療のぞまぬを告ぐ
ひもすがら松の木に鳴く「ででっぼう」
草引く吾を励ますように

飯村八重子(半谷)
伊東 豊乃(加養)
外山富久子(下妻丁)
中久喜 和(下妻乙)
吉原 真子(高道祖)

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 8月8日(金)午後1時30分～3時30分
 場所 千代川公民館 1階 小会議室
 日時 8月22日(金)午後1時30分～3時30分
 場所 下妻公民館 1階 和室
 問合せ先 秘書課 ☎内線1212

◆人権相談

日時 8月22日(金)午後1時30分～3時30分
 場所 下妻公民館 2階 小会議室
 問合せ先 人権推進室 ☎内線1583

◆こころの健康相談

日時 8月6日(水)・27日(水)
 午後1時～4時(予約制)
 場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
 問合せ先 福祉課 ☎内線1573

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)
 午前9時～12時 午後1時～4時30分
 日曜日(8月10日・31日)
 午前9時～12時
 場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
 問合せ先 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
 日時 8月7日(木)午後5時30分～7時30分
 ・休日納税相談
 日時 8月31日(日)午前8時30分～午後5時
 場所 市役所本庁舎 1階 収納課
 問合せ先 収納課 ☎内線1363～1366

◆法律相談

日時 8月12日(火)・19日(火)・26日(火)
 午後1時30分～3時30分
 ※事前に予約が必要です(当日不可)
 場所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 問合せ先 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

7月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,519人 (-47)	(-381)
男	21,804人 (-14)	(-146)
女	21,715人 (-33)	(-235)
世帯数	15,180世帯 (+4)	(+141)

☎ テレフォンサービス

- ◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
- ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 8月1日～8月31日

8/1 金	パクパク離乳食教室(10:00～10:15)	小古河
2 土		小西南
3 日	在 中岫産婦人科医院	小西南
4 月		小西南
5 火	元気アップ教室(9:15～10:00) 2歳児歯科健診(13:15～13:30)	小西南
6 水		小西南
7 木	遊びの広場(10:00～10:30) すくすく相談(13:30～)	小西南
8 金	ぴよぴよ教室(10:00～10:30) 5か月児健診(13:15～13:30)	小古河
9 土		小西南
10 日	在 砂沼湖畔クリニック	小友愛
11 月		小西南
12 火		小西南
13 水		小西南
14 木		小西南
15 金		小古河
16 土		小西南
17 日	在 渡辺クリニック	小西南
18 月		小西南
19 火	前期マタニティクラス(13:15～13:30) ママサロン(13:30～15:30)	小西南
20 水		小友愛
21 木	1歳6か月児健診(13:15～13:30)	小西南
22 金	3歳児健診(13:15～13:30)	小古河
23 土		小西南
24 日	在 軽部病院	小西南
25 月		小西南
26 火	キッズくらぶベビー & ママ体操(10:00～10:30)	小西南
27 水		小西南
28 木	すくすく相談(13:30～)	小西南
29 金		小古河
30 土		小西南
31 日	在 とやまクリニック	小友愛

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

中岫産婦人科医院 ☎44-2438 軽部病院 ☎44-3761
 砂沼湖畔クリニック ☎43-8181 とやまクリニック ☎30-5010
 渡辺クリニック ☎43-7773

夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時
 日曜・祝日:午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
 ・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111
 ・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000
 ・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111



ふるさとまつり連合渡御

とき 7月26日(土)午後5時～午後9時
 ところ 市役所千代川庁舎敷地内・庁舎正面通り



勇壮豪快な「神輿渡御」、子どもから大人まで約1,000人もの踊り手がさまざまな衣装で優雅に踊る「千人おどり」、湖面と夜空が花火で彩られ幻想的な世界を作り出す「砂沼の花火」で下妻の夏が熱く盛り上がります。

問い合わせ 産業振興課 内線2633

下妻まつり(千人おどり・花火大会)

とき 8月2日(土)
 千人おどり…午後6時～午後7時30分(予定)
 花火大会…午後7時30分～午後9時(予定)
 ところ 千人おどり…新町・金寿司付近から長塚・丸十パンまでの道路センターラインを境に周回します。
 花火大会…砂沼湖上



市職員募集

平成26年度市職員採用試験を行います。

8月15日(金)まで

■ 一般事務(10名程度)

- 大卒(上級試験):大学卒または来春(平成27年3月31日まで)大学卒業見込で、昭和60年4月2日以降に生まれた人
- 短大卒(中級試験):短大卒または来春短大卒業見込で、昭和63年4月2日以降に生まれた人
- 高卒(初級試験):高校卒または来春高校卒業見込で、平成5年4月2日以降に生まれた人
- ※障害のある人については、昭和59年4月2日以降に生まれた人で障害者手帳の交付を受け、介護者なしに一般事務職としての職務遂行可能な人(学歴区分に応じた上級・中級・初級試験)

■ 保育士・幼稚園教諭(3名程度)

- 保育士資格および幼稚園教諭免許を併せ有する人(平成27年3月31日までに資格取得見込の人を含む)で、昭和60年4月2日以降に生まれた人
- ※採用後は、保育園または幼稚園の勤務となります

■ 試験期日・内容

- 第1次試験 9月21日(日)
教養試験、専門試験(保育士・幼稚園教諭のみ)、適性検査
- 第2次試験 10月26日(日)作文
11月4日(火)または5日(水)面接

■ 応募方法

- 受験申込 7月10日(木)から市総務課人事係で試験実施要項を交付します。
- ※試験実施要項は、市ホームページでも見ることができ、ダウンロードが可能です。
- 受付期間 7月10日(木)～8月15日(金)
※土・日曜日および祝日を除き、受付時間は午前8時30分から午後5時15分まで
- ※詳細は、試験実施要項をご確認ください。

■ 申込・問い合わせ

総務課人事係 内線1222～1224

有料広告欄